

令和元年第10回

教育委員会（定例会）会議録

交野市教育委員会

1. 招 集 令和元年9月27日（金）午前10時00分
2. 開 会 令和元年9月27日（金）午前10時00分
3. 閉 会 令和元年9月27日（金）午前10時20分
4. 出席委員 北田 千秋教育長
尾崎 靖二教育長職務代理者
亥埜 誠治委員
伊丹 香寿美委員
長谷川 深雪委員
5. 事務局 大湾喜久男 教育次長兼教育総務室長兼学校教育部長・和久田寿樹 学校規模適正化室長・内山美智子 学校教育部付部長・竹田和之 生涯学習推進部長・本多章博 生涯学習推進部次長・佐竹利和 教育総務室長代理・殿山泰央 学校規模適正化室長代理・木村浩幸 学校管理課長・寺本憲昭 学校給食センター所長・福田美樹 社会教育課長・真鍋成史 社会教育課長・平井正喜 図書館館長・川村光子 図書館課長・佐藤洋一 指導課長代理・岡本太一 青少年育成課長代理
6. 議事日程

日程 1	会議録署名委員指名
日程 2	会議時間決定
日程 3 報告第7号	教育長の報告について
7. 議事内容

北田教育長 みなさんおはようございます。先日は、お忙しいところ、夏季研修にご参加をいただきありがとうございます。

 只今から、令和元年第10回教育委員会定例会を開催したいと思いをます。

 開催の前に事務局から本日の出席状況を報告願います。

佐竹室長代理 出席状況を報告いたします。本日の出席者は5名でございます。同時に地教行法第14条第3項の規定により本会議は、成立いたしますことをご報告いたします。

北田教育長 報告はお聞きのとおりです。
次に、本日のこの会議でございますが、地教行法第14条第7項の規定により公開にしたいと思っておりますが、ご異議ございませんでしょうか。

各委員 異議なし

北田教育長 ご異議がございませんので、公開にしたいと思います。
本日は傍聴希望がございませんので、このまま、定例会を続けたいと思います。

それでは、本日の会議は、お手元にお配りしております議事日程に従い、進めたいと思います。

まず、日程1「会議録署名委員指名」を議題といたします。
会議録署名委員の指名につきましては、交野市教育委員会会議規則第20条の規定に従い、教育長が指名することとしてよろしいでしょうか。

各委員 異議なし

北田教育長 ご異議がありませんので、伊丹委員を指名します。
次に、日程2「会議時間決定」を議題といたします。
会議時間決定につきましても、教育長一任とさせていただきますよろしいでしょうか。

各委員 異議なし

北田教育長 ご異議がございませんので、只今から午前10時30分までと

いたします。

続きまして、日程3報告第7号「教育長の報告」を議題といたします。報告事項1「「交野市立第一中学校区における魅力ある学校づくり事業」の進捗状況について」、所管課より説明を願います。

殿山室長代理

配布させていただいております、資料の確認をさせていただきます。新設校舎整備参考資料と、プランごとのデメリットの解決策（案）、第3回地域協議会までの途中経過、が載っております。そして、かたのあしたのがっこうしんぶんのVO.1、VO.2、そして、「かたのあしたのがっこう」講演会のチラシの資料となっております。

それでは、「交野市立第一中学校区における魅力ある学校づくり事業」の進捗状況についてご説明させていただきます。

先月の教育委員会協議会で、ご報告させていただきましたとおり、現在、「かたのあしたのがっこう」の取組みによる協議会等を通じて様々な視点からの意見を伺いながら「第一中学校区の魅力ある学校づくり事業」を進めているところでございます。その取組みの一つで、主に仮設校舎や通学路、工事期間や学校区における課題への対応について意見交換を実施しております「地域協議会（通称1年1組）」におけるワークショップはこれまで4回開催しており、特に、工事期間中の児童生徒の教育環境についてを参加された様々な立場の方々どうして意見交換をいただきながら進めております。「新設校舎整備参考資料」および「クラスごとのデメリットの解決策（案）」をご覧ください。こちらは、地域協議会第3回までの進捗状況として取りまとめています。工事期間中の児童生徒の教育環境について、仮設校舎の位置は現在の交野小学校敷地に交野小学校児童が通い続ける案と、長宝寺小学校敷地または第一中学校敷地に必要な仮設校舎を設置し児童が通う案の、大きく分けて2通りとなります。

「新設校舎整備参考資料」に記載のA-①案、A-②案、B案、

C案、の4つのプランについてご説明させていただきます。

現在の交野小学校敷地に交野小学校の児童が通学し続けながら、現在の南側グラウンドに仮設校舎を建設し、北側の新設校舎を建設するものが A-①案、同じく現在の交野小学校敷地に交野小学校の児童が通学し続けながら現在の南側の現在のグラウンドに新設校舎を建設し、北側の既存校舎を使用する A-②案、工事期間中は交野小学校の児童が長宝寺小学校に通学する B案、そして協議会でいただいたご意見から、第一中学校のグラウンドに交野小学校と長宝寺小学校の児童の仮設校舎を建設する C案の4案となります。

これらの4案についてメリット・デメリットを考え、デメリットへの対応方法やその課題解決策について、様々な立場の方々どうしによる意見交換をして多様なご意見を伺っているところでございます。先月の9月25日に、第4回地域協議会ワークショップを開催し、ご意見をとりまとめているところですが、第3回地域協議会までの意見集約の途中経過は、2枚目の「プランごとのデメリットの解決策（案）」のとおりとなっております。

先ほどもご説明させていただきましたように、C案は第3回で出てきたご意見を基に作成したプラン案となりますことから、こちらは、先日の第4回で、デメリットへの対応方法やその課題解決策のご意見を伺ったところでございます。なお、地域協議会の進捗状況につきましては、第2回までではございますが、添付資料の「かたの あしたの がっこうしんぶん vo.1、2」として発行し、第一中学校区の3校の全児童生徒の保護者や回覧板での周知、ホームページへの掲載等、周知に努めているところでございますので、またご確認いただければと思います。

次に、教職員協議会（通称1年2組）についてご報告させていただきます。こちらの教職員協議会は施設一体型小中一貫校整備において必要となる機能や施設を検討するうえで、現場の教職員の方々の意見を伺う場として、今年度は夏季休業中に3回開催いたしました。この3回の教職員協議会では、述べ116名、その

内第一中学校区の 3 校からは述べ 78 名の教職員の方にご参加いただきました。「施設一体型小中一貫校における小中一貫教育によって子どもたちに経験させたいこと」としてどのようなことが考えられるのか、グラウンド、体育館、プール、多目的ホールや特別教室など、必要な数だけではなく、どのような機能、どのような活用をしていくかなど多くのご意見をいただいております。

そして（通称 1 年 3 組）みんなでやってみよう科ですが、こちらは 9 月 1 日に第 1 回を開催し、21 名の方のご参加がありました。参加者には、市外の方や教員、また地域ですでに活動されている方、そして、これから活動したい方といった、様々な立場の方に参加いただきました。「学校と地域がつながることとは」として、子ども・地域・学校の関係で、得られる事、配慮することについてご意見を伺いました。

続きまして、学校教育審議会の進捗についてご報告いたします。7 月 30 日に第 1 回審議会が開催され、「交野市学校教育ビジョンの見直しについて」の諮問とともに、「交野市立第一中学校区の学校の在り方について」および「交野市立第三中学校区及び第四中学校区の適正配置の方向性」の 2 つを諮問いたしました。諮問案件ごとに部会を設置しご審議いただくこととなり、諮問案件の「第一中学校区の学校の在り方」は、「第三・第四中学校区の学校適正配置の方向性」の案件と併せ、「学校の在り方、適正配置」部会にてご審議いただくこととなりました。「学校の在り方、適正配置」部会では、当面の間、「第一中学校区の学校の在り方」についてご意見をいただくこととなり、9 月 5 日に開催されました、第 1 回「学校の在り方、適正配置」部会では先ほどご報告させていただきました地域協議会での「工事期間中の児童生徒の教育環境について」、第 3 回までの進捗について報告させていただきましたご審議いただきました。今後、地域協議会での意見を取りまとめて部会に報告し、この地域協議会での意見を踏まえたご審議のうえ「工事期間中の児童生徒の教育環境」に係る方向性

について、中間答申をいただきたいと考えておりますので、その答申を受けた「工事期間中の児童生徒の教育環境」に係る方向性については、教育委員会でもご審議のうえ、ご承認をいただきたいと考えています。

なお、第2回「学校の在り方、適正配置」部会は、10月8日に開催の予定をされており、第4回地域協議会での意見取りまとめをご報告させていただき、ご審議を進めていただくこととなります。

最後に、前回の協議会でもご報告させていただいておりますが、10月6日に「かたの あしたのがっこう」講演会を開催いたします。第1部では京都市立涼風小中学校の岩佐学園長、大阪市立大学大学院工学研究科の横山教授、コミュニティーデザイナーで株式会社 studio-L の山崎代表にご講演いただき、第2部では、北田教育長と魅力ある学校づくりの協議会の代表として、奥野様（前私部区長）にもご登壇いただいたトークセッションをお願いしているところです。また、冒頭では北田教育長から「交野市の小中一貫教育、あしたのがっこう」としてお話をいただくことにもなっております。教育委員のみなさまの、是非ともご参加いただきたいと考えております。

教育委員会の皆さまにも、是非ともご参加いただきたいと考えております。

以上、報告でございます。

北田教育長 説明は終わりました。質疑に入りたいと思います。質疑はございませんか。

亥埜委員どうぞ。

亥埜委員 整備参考資料のA、B、C案は、いつ頃採択されるのですか。

殿山室長代理 採択につきましては、協議会のほうでは採択しないです。審議会でこのいただいた意見を基に少数多数様々な意見をいただい

て、それを審議会の部会でご審議いただきましてその中である一定方向性が出てくれば、審議会本会議で中間答申という形でいただくこととなりますので、今年中には方向性を決めていただきたいと考えております。

北田教育長 他に、質疑はございませんか。
尾崎教育長職務代理者どうぞ。

尾崎教育長職務代理者 C案は、デメリットについては、ないという判断ですか。

殿山課長代理 先ほどお話をさせていただきましたように、デメリットは第3回まで途中経過なんです。第2回で意見が出てきたもので、第3回で提示させていただいて、第4回でデメリットをさらに抽出してどうなのか、させていただいたところですので、まだ、途中経過になります。

尾崎教育長職務代理者 途中経過なんですね。

北田教育長 他に、質疑はございませんか。
伊丹委員どうぞ。

伊丹委員 C案は、小学校と中学校は別に活動するというイメージになりますよね。

殿山課長代理 活動と言いますか、同じ敷地内に小学校用の仮設校舎を入れてという話になるんですが、敷地は一つです。校舎は別になるかもわからないです。ただ、あくまでも試案が出たのが、ご意見をいただいた中でも交野小学校の敷地に施設一体型小中一貫校をつくるのであれば、仮設校舎を一中に建ててしまっすべての児童・生徒を入れて、プレー貫校のようにした方がいいのではないかというご意見をいただいたことから、じゃあ、それが入れ込ん

だ時にどの位のボリュームになるか図面に表したものになりますので、当然その活動内容とか配慮すべき部分は出てくるものと思います。

第4回で、C案が二通りあるのではないかという意見がありました。まず、C-1案は第一中学校の中に交野小学校、長宝寺小学校すべての児童を入れた場合の仮設校舎を設置する、もう一つはC-2案として、交野小学校の児童だけを受け入れてはどうかという意見がありました。それも一度取りまとめのうえ、メリット・デメリットなどを整理したうえで、審議会部会に報告させていただいて、それを踏まえた審議に入りたいと考えております。

伊丹委員 A案は交野小学校の子どもだけを対象として、B案は長宝寺小学校の子どもと、交野小学校の子どもと一緒に勉強するという前提ということですか。

殿山課長代理 そうですね。

伊丹委員 C案になると、運動場が小さくなるということですか。

殿山課長代理 そうですね、やはり今、第一中学校の敷地自体が、交野小学校・長宝寺小学校・第一中学校、この三校の中で一番敷地が狭い学校になりますので、仮設校舎を入れるという形になってくると、仮設校舎の建設時期が一中の生徒の生活環境に影響するということもございますので、そういったことになります。

伊丹委員 分かりました。

北田教育長 他に、質疑はございませんか。

各委員 質疑なし。

北田教育長 質疑なしと認めます。それでは、報告事項1「交野市立第一中学校区における魅力ある学校づくり事業」の進捗状況について」を終わります。

これで、第10回教育委員会定例会の案件全てが終了いたしました。

交野市教育委員会会議規則第20条の規定により署名する。

交野市教育委員会

教育長 _____

委員 _____